

各位

公益社団法人 全日本病院協会
会長 猪口 雄二
医療の質向上委員会
委員長 飯田 修平

「平成30年度 第3回医療安全管理体制相互評価者養成講習会 【運用編】」開催のご案内

拝啓 時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は、本会事業活動に、ご理解・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

医療の安全確保は、病院団体、職能団体、医療機関および医療従事者の責務です。しかし、昨今安全に関する問題が発生し、医療における安全の確保は国民の大きな要請です。

かかる情勢を受けて厚生労働省は、平成18年の医療法改正で、医療機関に医療安全管理体制の整備を課しています。

また、平成30年4月の診療報酬改定では、**医療安全対策地域連携加算**が新設されました。医療安全管理体制相互評価は、特定機能病院に義務化されていますが、それ以外の医療機関は任意であり、いくつかの団体が実施しています。しかし、相互評価の方法や内容は標準化されておられません。

したがって、医療安全対策地域連携加算に適切に対応するための「平成30年度 第1回**医療安全管理相互評価者養成講習会**」（5月12-13日の2日間）では、制度の概要と相互評価項目の洗い出しと標準化を試行しました。

相互評価項目洗い出しと標準化をさらに進め、「平成30年度 第2回医療安全管理体制相互評価者養成講習会【運用編】」（6月29日-30日）では、標準的安全管理体制点検表（案）に基づいて、運用に関して研修しました。

さらに、9月1日-2日に、これらの経験に基づいて、標準的安全管理体制相互評価の運用に関する研修会を企画しました。標準的安全管理体制点検表（案）を用いて相互評価の実務を想定したグループワーク（GW）を中心とします。

現時点では、研修会の受講は施設基準の要件ではありませんが、感染管理加算と同様に、近い将来、体制構築および運用の実態が問われることは必至と認識しています。

本講習会は、それを先取りしたものです。理論の理解と共に実践できることを目的にしています。また、「医療安全管理者養成課程講習会」の継続講習（継続講習の単位となります）の意味もあります。「医療安全管理者養成課程講習会」修了が受講資格となります。

会員各位におかれましてはご多忙のことと拝察いたしますが、関係者の派遣につき格段のご高配を賜りますようご案内申し上げます。

敬具

「平成30年度 第3回医療安全管理体制相互評価者養成講習会【運用編】」
実施要領

1. 主 催：（公社）全日本病院協会
2. 日 程：平成 30 年 9 月 1 日（土） 13:00～18:00
2 日（日） 9:00～17:00
3. 会 場：全日本病院協会 大会議室
〒101-8378 東京都千代田区神田猿楽町 2-8-8 住友不動産猿楽町ビル 7F
TEL：03-5283-7441
・JR「水道橋駅」東口徒歩4分 ※別紙1会場案内図参照
4. プログラム（予定・一部変更の可能性あり）：

1 日目 9月1日（土）

開始	終了	概 要	講師・演者（敬称略）
13:00	13:05	開会挨拶	全日本病院協会 常任理事 飯田 修平
13:05	13:10	趣旨説明	医療の質向上委員会 委員長 飯田 修平
13:10	13:30	制度の概要と相互評価点検表の現状	練馬総合病院 院長 飯田 修平
13:30	13:50	相互評価点検表の役割	ひたちなか総合病院 名誉院長 永井 庸次
13:50	14:10	相互評価点検表の概要 — 項目の意味を考える —	東邦大学医学部 教授 長谷川友紀
14:10	14:20	休憩	
14:20	15:10	GW 1 自己評価を参考に評価の視点 修正	全日病版点検表から評価項目選定
15:10	15:20	休憩	
15:20	16:10	GW 2 評価の要素の過不足を検討	
16:10	16:20	休憩	
16:20	17:10	GW 1 + GW 2 発表	
17:10	17:20	休憩	
17:20	18:00	医療安全管理体制相互評価の実際①	東邦大学医療センター大森病院 看護部副部長 中澤 恵子

2 日目 9月2日（日）

開始	終了	概 要	講師・演者（敬称略）
9:00	9:20	評価とは何か	練馬総合病院 院長 飯田 修平
9:20	9:50	医療安全管理体制相互評価の実際②③	平塚市民病院 医療安全管理室長 奥貫 由美 公立昭和病院 医療安全部 田島 直美

9:50	11:10	GW3 評価方法を考える (適宜休憩)	
11:10	12:10	GW3 発表	
12:10	13:00	昼食休憩	
13:00	14:00	GW4 具体的質問・判断基準を考える	
14:00	14:10	休憩	
14:10	15:25	GW5 某急性期一般病院を模擬評価	評点記入、講評、評価者を評価
15:25	15:35	休憩	
15:35	15:50	練馬総合病院における点検表の適用報告	練馬総合病院 薬剤科科長 金内 幸子
15:50	16:40	総合討論：医療安全体制構築	
16:40	16:55	まとめ	
16:55	17:00	閉会挨拶	全日本病院協会 常任理事 飯田 修平

5. 参加料：会 員：20,000 円 (税込：21,600 円)
非会員：25,000 円 (税込：27,000 円)
(受講料、テキスト代、昼食代を含みます)
6. 定 員：100 名 (先着順)
※全日本病院協会及び日本医療法人協会が主催、または、他団体が主催する
「医療安全管理者養成課程講習会」を修了した者のみが対象
7. 申込方法：①申込用紙 (別紙 2) に必要事項をご記入のうえ FAX (03-5283-7444) より
お申し込み下さい。
②他団体が主催する「医療安全管理者養成課程講習会」を修了した方は、
申込用紙 (別紙 2) とご一緒に「医療安全管理者養成課程講習会」修了を
証明できる書類を FAX (03-5283-7444) よりお送りください。
③おって「確認書・参加費お振込のご案内」を FAX にてお送りいたします
ので、送付された案内をご確認のうえ、参加費を指定期日までにお振込
ください。
※定員を超えている場合には事務局よりご連絡いたします。
8. 締切日：平成 30 年 8 月 20 日 (月) (定員に達し次第、締切となります)
9. 取消し：参加費ご入金後の返金は原則行いません。資料の発送をもってかえさせて
いただきますのでご了承ください。
10. その他：ご宿泊につきましては各自でご手配願います。
参加申込の際にお送りいただいた個人情報適切に処理し、本研修の目的
以外には使用いたしません。

問合せ先： (公社)全日本病院協会事務局 (医療の質向上委員会担当) 東京都千代田区神田猿楽町 2-8-8 住友不動産猿楽町ビル 7 F TEL：03-5283-7441 FAX：03-5283-7444
--

<別紙 1 >

会場案内図



「全日本病院協会 大会議室」

〒101-8378 東京都千代田区神田猿楽町 2 丁目 8 - 8 住友不動産猿楽町ビル 7 F

TEL : 03-5283-7441 FAX : 03-5283-7444

・JR「水道橋駅」東口 徒歩 4 分

< 別紙 2 >

平成30年度 医療安全管理体制相互評価者養成講習会【運用編】
参加申込書

< 申込締切 8月20日(月) >

下記事項をご記入のうえ、FAXにてお送りください。

FAX 03-5283-7444

※楷書にて正確にご記入ください

病院名		病床数	床
住所	〒 -		
TEL	() -	FAX	() -
メールアドレス	※事前課題の送付用メールアドレスをご記載ください。		
参加者	氏名(フリガナ)	職種	役職
		<input type="checkbox"/> 医師 <input type="checkbox"/> 看護師 <input type="checkbox"/> 薬剤師 <input type="checkbox"/> 技師 () <input type="checkbox"/> その他 ()	
医療安全管理者養成 課程講習会	<input type="checkbox"/> 全日本病院協会及び日本医療法人協会主催にて修了 (医療安全管理者認定番号:)		
	<input type="checkbox"/> 他団体主催にて修了 (団体名:) (※修了を証明できる書類を本申込書と一緒にFAXにてお送りください。)		

【申込書送付先・問合せ先】

公益社団法人全日本病院協会事務局 (担当: 上田・中込)

TEL 03-5283-7441 FAX 03-5283-7444

(TEL受付時間: 平日9:30~17:30 土日祝を除く)

※受付受理後、「確認書・参加費お振込のご案内」をFAXにてお送りします。送付された案内をご確認のうえ、指定期日までに参加費のお振込をお願いいたします。

※申込人数が定員を超えた場合には事務局よりご連絡いたします。

※入金後のキャンセルにつきましては、ご返金いたしません。資料の発送をもってかえさせていただきます。

※ご宿泊につきましては各自ご手配お願いいたします。

※講習会申込者の個人情報、本講習会の実施に関する目的にのみ使用いたします。